

# あお

# もり

県民  
だより

2014  
12月号  
No.148

暮らし充実、青森県

## 酒造りにかける大きな夢と 大好きなふるさとで暮らす喜び

**私**は、1775(安永4)年に創業した蔵元の9代目です。学生時代は東京で暮らし、その後も都内を拠点に自社の日本酒の営業活動を行っていました。

ちょうど、その頃、蔵を取り巻く状況が大きな転換期を迎え、父や社員たちは、蔵の存続と誇り、そして、地元・八戸への思いを込め、命がけて「陸奥八仙」ブランドを生み出しました。「父たちの思いの結晶である新ブランドを、自分の手で全国に届けたい！八仙の魅力を地元八戸から発信したい！」。そう決意し、帰郷しました。現在、夫婦で2人の子どもを育てながら、酒米、仕込み水、酵母など県産の

材料にこだわった「オール青森」の酒造りを行っています。

だれもが皆、ふるさとの原風景を持っていると思いますが、八戸で生まれ育った私の原風景は、みなどの活気や漁火が揺れる光景です。県外出張から戻り、みなが見えてくるとホッとすると、大好きなふるさとに家族が待つ場所がある幸せ、帰る家がある幸せを感じます。「いつか青森を代表する蔵になって、全国から八戸に人を呼びたい！子どもたちが誇りを持てるふるさとをつくりたい！」。そんな夢を描いています。

駒井 秀介

(八戸酒造株式会社専務取締役)

日々の生活の中の、海、山、畑や田んぼが広がる風景、食卓に並ぶ新鮮でおいしい食事。何気ない日常の中にも、実は青森県が持つ魅力があふれています。

このように、自分たちでは小さななかなか気付くことができませんが、本県には自然、食、歴史、文化、産業・技術や人材など、私たちの生活の一部となり支えてきた青森ならではの魅力がたくさんあります。

県では、県民の皆さんとともに、「ここでき生きていきたい！」と思えるような、魅力あふれる青森県づくりに取り組んでいきます。

青森県基本計画

未来を変える挑戦

～強みをとことん、課題をチャンスに～

## CONTENTS

目次

特集：人口減少克服プロジェクト ①～⑤

申吾のほっとコラム……………⑥

ちょっとした工夫で、健康ごはん！……………⑦

女性の力で企業や地域を元気に！……………⑦

青森県職員の給与と職員数のあらまし

アナタの声を県政へ

工藤所長のソウルからアンニョンハセヨ～…⑧

あもりインフォメーション

平成26年12月1日発行(偶数月1日発行)

表紙：八戸酒造株式会社 駒井秀介さん(右)と長男の龍之介くん  
妻の優美さん(左)と長女の陽菜乃ちゃん

(八戸市：電話 0178-33-1171 ホームページアドレス <http://www.mutsu8000.com/> メールアドレス [info@mutsu8000.com](mailto:info@mutsu8000.com))